

たのはた

次は僕たちの番だ

主な内容

- 村の味覚を築地へ 2頁
- みちのく潮風トレイル 4頁
- 育英奨学資金のお知らせ 5頁
- 広報たのはた600号 8頁

2月10日に若桐保育園で行われた「菅窪鹿踊の引き継ぎ会」。齋藤俐希くん(6つ)の力強い踊りを、真剣な表情で見つめる熊谷蓮くん(5つ)。(関連記事10頁)

村の味覚を築地へ

①_朝日を背に、笑顔を見せる築地仲卸業者の皆さんと村職員 / ②_ホテル羅賀荘で商品の説明をする熊谷裕美子さん / ③_築地魚河岸で行われたイベントでは、立ち見が出るほど大勢の人が詰めかけた / ④_ワカメを湯通しした瞬間、色が変わると歓声が上がった



岩手県の4つの村が連携 築地市場で合同イベント

田野畑村の呼び掛けに3村が応え、合同で特産品や加工品を築地市場の事業者へ直接売り込もうという考えのもと始まった4村連携事業。1月19日に、4村が合同で、特産品プロモーション・イベントを開催しました。

会場となった東京の築地魚河岸には、築地市場の仲卸会社の社長やバイヤーなど約50人が詰めかけ、担当者からの説明に耳を傾けました。

イベントでは、かつて築地市場関係者とともに全国の特産品販売やプロモーション事業に携わっていた、村復興支援員の渡辺貴6次産業化推進プロデューサーが「4村には、規模は小さいが農水産物、乳製品、加工品いずれも、高品質な商材が眠っています。しかし、大量生産できない、消費地から遠いなどの理由で、首都圏への進出を諦めてきたとも言えます」と事業の背景、狙いについて説明。

さらに「近年の情報・物流網の進化と、消費者が量よりも質・個性を求めるようになった嗜好の変化により、これまでの不利条件が、逆に追い風になり得ます」と4村

後ホテル羅賀荘へ移動。羅賀荘では、村漁協田野畑浜女性部の熊谷裕美子部長が「ワカメの茎の辛味漬・佃煮2種セット」、思惟大橋レストハウスの畠山和子代表が「いたけを使った「炊き込みご飯の素」の説明を行いました。仲卸業者の皆さんからは、たくさんの質問が飛んでいました。

翌日は、荒波のためワカメの間

と築地の仲卸業者が連携することのメリットや価値を訴えました。続いて4村の先陣を切って、産業振興課6次産業化推進室の工藤隆彦室長が、田野畑村が誇る特産品や生産者などを紹介しました。春のワカメ、夏のウニ、秋の松茸、冬のアワビ、サケ・イクラなどに触れ、量は限られるものの、四季折々の食材をリレーして供給できる強みがあることを説明し、参加者は、熱心に聞き入っていました。

その後、普代村、野田村、九戸村へとプレゼンテーションをリレーし、最後に各村ごとのブースに分かれて各事業者との質疑応答・個別商談会が行われ、活発な意見交換が行われました。

仲卸業者が現地視察 村民が特産品をPR

4村連携事業では、このプロモーション・イベントを一過性のPRで終わらせず、継続的な取り組みとしていくため、村との連携に興味をもった仲卸業者の皆さんの現地視察を実現。7人の経営者などが2月10、11日の両日、4村を訪れました。

初日は、九戸村を訪問し、その

引き作業の見学は断念。鮭ふ化場を見学し、来季の新巻きザケ・イクラ販売への期待を高めました。

その後、机浜番屋群へ移動し、早採りワカメをしゃぶしゃぶで堪能。湯通しした瞬間に鮮やかな緑に色が変わると、参加者たちからは歓声が上がりました。

一行はその後、普代村や野田村を視察し、今季の出荷期到来を心待ちにしていました。

この地域には 魅力的な食材が豊富にある

駆け足で4村をめぐる今回のツアー。築地魚河岸事業協議会の小槻義夫理事(㈱大政本店代表取締役)は「この地域には魅力的な食材が豊富にあることを確信しました。その食材をただ右から左へのモノの流通ではなく、築地の強みと4村の強みを生かす新しい仕組み・取り組みに事業化していくことが大切だと思います。そこに向けて確かな窓口を開くことができたとという意味で、今回の訪問はとても意義深いものでした」と振り返りました。

村は引き続き、他村、築地魚河岸関係者と連携し、村の特産品を村外へ広めていきます。

みちのく潮風トレイル 普代南部〜田野畑ルート開通



ルートマップを受け取る酒井淳副村長

戸市から福島県相馬市までの海岸線を中心につなぐ全長約700kmのトレイルコースです。(トレイルとは、森林や里山、海岸などを通る遊歩道を歩く速さで旅をすること)

田野畑ルートは、北山崎展望台から海岸線を通り、白池海岸から切牛集落を抜け、真木沢海岸から鶴の巣断崖へ続く、全長約18kmのコースです。

「みちのく潮風トレイル 普代南部〜田野畑ルート」の開通式が1月22日、普代村役場で行われ、田野畑、普代の両村に環境省の坂川勉東北地方環境事務所長から普代村南部〜田野畑ルートマップが手渡されました。

みちのく潮風トレイルは、環境省が整備を進めている、青森県八

ルート歩き方や見どころなどを掲載したトレイルマップは、村総合観光案内所(北山崎ビジターセンター内)で配布しています。

また、体験村・たのはたネットワークでは、自分の体力にあわせて、時間やコースを設定することができる「みちのく潮風トレイル」のトレッキングガイドプログラムを提供しています。

◆問い合わせ先：体験村・たのはたネットワーク ☎37-12211

村の園児3人が受賞

「園児お絵かき遠足列車」

県三陸鉄道強化促進協議会と三陸鉄道が開催した「園児お絵かき遠足列車」の表彰式が1月30日、たのはた児童館で行われました。

表彰式では、3人の園児に三陸鉄道(株)の中村一郎社長と石原弘村長から表彰状と副賞が手渡されました。受賞した、上大澤佑奈ちゃんは「喜んでつ大好き。これからも、さんてつに乗って、いろいろな場所へ行きたいです」と笑顔で話しました。



児童館のみんなで「さんてつくん」と一緒に記念撮影



田野畑村特別賞
大泉 希実ちゃん(6つ)
=たのはた児童館=



三陸鉄道株式会社社長賞
上大澤 佑奈ちゃん(6つ)
=たのはた児童館=



さんてつくん賞
八角 梨央ちゃん(6つ)
=若桐保育園=

育英奨学資金

をご利用
ください



保育士など、村内に5年就業で最大半額免除

村は、向学心に燃える生徒・学生で経済的な理由により進学が難しい人に、育英奨学資金の貸し付けを行っています。

◆対象要件：次の①〜④の全てに該当する人で、高校、短大、大学や大学院などの在学者(新年度在学予定者を含む)

- ① 村に住所があり、3カ月以上居住している人の子弟
- ② 人物や学業が優れていて健康な人
- ③ 経済的な理由で就学が困難と認められる人
- ④ 在学または最終出身学校長から奨学生の推薦を受けている人

※他団体の奨学金貸し付けを受ける人は対象外

◆貸付金利：無利子

◆貸付金額

- ① 高校：月額1万2千円以内
- ② 短大、大学：月額3万5千円以内(入学金など50万円以内)
- ③ 大学院：月額5万円以内
- ④ 医科、歯科、獣医科、薬学科など：月額12万円以内

◆返済方法：卒業後、据置期間を含めて5〜15年以内(学校により期間が異なります)に年賦か月賦で返済

◆返済の減免について：村内の高齢者施設や保育園・児童館、村診療所などに次の①〜⑥として就業し、良好な勤務成績で5年勤務した場合は返済の免除(返済額の最大5割)を受けることができます。

- ① 医師・歯科医師 ② 保育士 ③ 介護福祉士 ④ 社会福祉士 ⑤ 保健師 ⑥ 看護師
- また、村内で農林水産業に就業したときは返済を猶予し、10年間就業し続けた場合は返済の免除を受けることができます。

◆申込期限：3月31日(金)までに在学証明書以外の書類を添えて申し込んでください。在学証明書は入学後に手続きをし、4月14日(金)までに提出してください。申込用紙は教育委員会で配布しています。

◆審査：4月末から5月中旬に開催予定の村奨学生選考委員会で審査

◆その他：在学中は毎年度末に成績証明書、毎年度当初に在学証明書の提出が必要です。奨学生は年度途中でも随時受け付けています。気軽にご相談ください。

◆申し込み・問い合わせ先：教育委員会 ☎34-22226

小さな掛け金

「スポーツ安全保険」に加入しませんか?

大きな補償



2月19日に行われたソフトバレーボール交流会(資料写真)

スポーツや地域活動をする前に、加入をお勧めするのが公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」です。

スポーツのほか、文化、ボランティア、地域活動などを行う4人以上の団体が対象。移動の往復途中も含めた活動中の損害事故、賠償責任を負う事故を補償します。保険期間は4月1日から平成30年3月31日までの1年間。中途加入でも年間掛金が適用されるので年度当初の加入をおすすめします。もしもに備えて加入を検討してみてはいかがでしょうか。

詳しくは、公益財団法人スポーツ安全協会のホームページ(<http://www.sportsanzen.org>)をご確認ください。

◆掛け金：年額800〜11000円(加入区分で異なります)

◆加入方法：加入依頼書またはインターネット(スポ安ネット)で申し込んでください。加入依頼書およびパンフレットなどはアズビー学習センター窓口で配布しています。

◆申し込み・問い合わせ先：田野畑村体育協会(教育委員会内) ☎34-22226

宅地を分譲します

村は、黎明台団地1区画と拓洋台団地3区画（左表）の宅地を分譲します。

購入を希望する人は、申し込んでください。

◆対象者：現に羅賀・島越地区に住所のある人。平成23年3月11日に羅賀または島越地区に住所のあった人。東日本大震災で被災した机および明戸地区の人
※すでに住宅再建済みの世帯か



拓洋台団地の風景

ら世帯を分離しての購入も可能です

◆宅地の概要：都市計画区域外、上水道（水産飲雑用水）、下水道（漁業集落排水）

◆分譲条件：3年以内に住宅を建設してください。10年間は転売を禁止します。被災者を優先します

◆受付期間：3月31日（金）まで

◆申し込み方法：申込書に必要事項を記入のうえ、次の①～③の書類とあわせて提出してください。

- ①住民票（東日本大震災以降に住所変更をした人は戸籍附票）または罹災証明②納税証明書③所得証明書
- ※申込書は、建設第二課で配布しているほか、村ホームページからもダウンロードすることができます

◆申し込み・問い合わせ先：建設第二課（☎34-2113 内線532）

分譲する宅地の概要

黎明台団地		
所在地番	面積 (㎡)	分譲価格 (円)
切牛 109-12	330.58	1,262,815

拓洋台団地		
所在地番	面積 (㎡)	分譲価格 (円)
羅賀 193-17	330.04	1,287,156
羅賀 193-44	330.41	1,500,061
羅賀 193-46	330.11	1,449,182

※団地内の位置図は、広報たのはた11月号または村ホームページで確認するか、問い合わせてください

学習サークルの活動を支援します

教育委員会は、平成29年度も村民でつくるサークルの学習活動を支援します。支援の内容は、活動費（講師謝礼金）の一部を助成するほか、アズビィ学習センターや体育館などの施設使用料の半額を免除します。

「趣味の輪を広げたい」「みんなでスポーツを楽しみたい」という皆さん、仲間を集めてサークルをつくってみませんか。

◆対象：村民でつくる学習サークル

◆認定基準

①公の支配に属さない団体であ

ること

②継続的かつ計画的に社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とし、年間3回以上の活動を行うこと

③基礎会員が5人以上いること

④会員相互の親睦のみを目的とする団体ではなく、広く村民に教室を開放できること

◆支援内容

- I種：講師謝礼金の助成（年間2万円以内）、教育委員会施設の使用料を半額免除
- II種：教育委員会施設の使用料を半額免除

◆応募方法：申請書に必要事項を記入のうえ、提出して下さい。申請書は教育委員会で配布しています

◆応募期限
I種：3月24日（金）
II種：通年

◆応募・問い合わせ先：教育委員会（☎34-2226）



絵画クラブは毎月2回活動中

国民健康保険（国保）の届け出を忘れずに

新たに職場などの健康保険に加入した場合や、退職などにより加入していた健康保険を脱退した場合は、国民健康保険の加入・脱退の届け出を忘れずに行ってください。（届け出は代理人が行うこともできます）
なお、他の健康保険に加入したときや田野畑村から転出した場合は、村の国民健康保険証は使用できなくなりますので早めの届け出をお願いします。

◆届け出・問い合わせ先…生活環境課（☎34-2114 内線24）

区分	届け出が必要なとき	届け出に必要なもの
国保の加入	職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険の資格喪失証明書
	家族の健康保険の被扶養者でなくなったとき	被扶養者の資格喪失証明書
	転入したとき	転入前の市区町村の転出証明書
国保の脱退	職場の健康保険に加入したとき	国民健康保険の保険証
	家族の健康保険の被扶養者になったとき	職場の健康保険の保険証（職場の保険証が未交付の場合には、加入日などが確認できる証明書）
	転出するとき	国民健康保険の保険証
その他	就学のため転出するとき	国民健康保険の保険証 在学証明書または入学通知書

春の全国火災予防運動を実施

3月1日（火）から7日（火）まで『消しましょう その火その時 その場所で』をスローガンに、春の全国火災予防運動が実施されます。

この時期は、風が強く空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状態が続きます。家の周りには燃えやすいものを置かないようにし、外出時、お休み前には火の元を確認しましょう。

また、火災の早期発見や逃げ遅れ、けが人を出さないために住宅用火災警報器を設置しましょう。

住宅用火災警報器は、平成23年6月1日から設置が義務となっております。まだ設置していない人は、設置後、田野畑分署に速やかに届け出をお願いします。直接来署しての届け出も可能です。

◆問い合わせ先：宮古消防署田野畑分署（☎34-2100）

住宅防火

いのちを守る7つのポイント

- 3つの習慣
 - ①寝たばこは、絶対やめる
 - ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
 - ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 4つの対策
 - ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
 - ②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
 - ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
 - ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる



広報 たのはた 600号

皆さんと共に



■ 200号 (昭和59年8月)
同年4月に開業した三陸鉄道
を特集



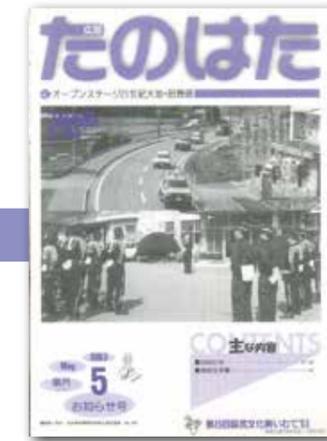
■ 100号 (昭和49年5月)
松前沢橋 (現・思惟大橋) の
実施測量が決定になったことを
掲載



■ 1号 (昭和36年11月)
広内幸太郎村長の就任あいさ
つや旧田野畑小学校新校舎建築
などを掲載



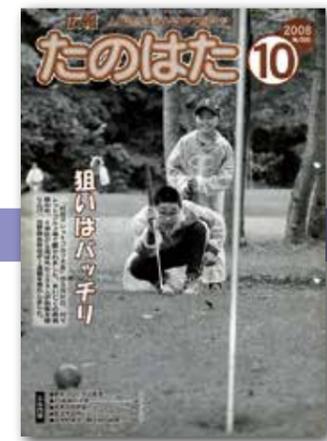
■ 254号 (平成元年3月)
村制100周年号。村の100年
の歩みなどを掲載



■ 300号 (平成5年5月)
当初予算の状況で、同年10
月に「めんこいテレビ」が開局
することをお知らせ



■ 400号 (平成12年6月)
役場で行政評価制度を導入す
ることを掲載



■ 500号 (平成20年10月)
村の皆さんからの「未来の田
野畑へのメッセージ」を掲載



■ 518号 (平成22年4月)
同年3月に、旧6小学校が統
合により閉校。各小学校で行わ
れた閉校式の様子などを掲載

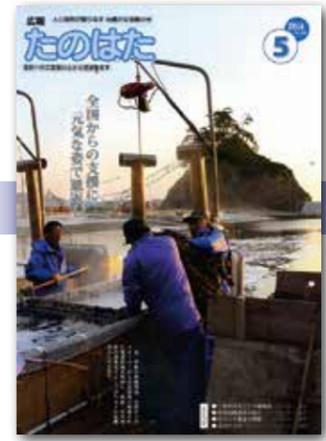


■ 519号 (平成22年5月)
旧6小学校が統合し、4月に
開校した「田野畑小学校」を特
集。本号から全ページカラーに

昭和36年11月10日に創刊号が発行されてから、約55年。「広報たのはた」は、半世紀以上にわたり皆さんと共に年月を重ねてきました。501号〜600号の間には、旧6小学校の閉校、新田野畑小学校開校、東日本大震災・津波そして復興への歩みなど、さまざまな出来事を伝えることができました。

悲しい時も、うれしい時も、皆さんと共に歩んできた「広報たのはた」。これからも、行政の施策や村の出来事などを分かりやすく伝え、皆さんに愛される「広報」を目指していきます。

皆さんのご支援、ご協力をこれからもよろしくお願ひします。



■ 566号 (平成26年5月)
東日本大震災・津波で被害を受けた三陸鉄道北リアス線の全線運行再開を掲載



■ 565号 (平成26年4月)
同年3月に開通した、三陸沿岸道路「尾肝要道路」の開通式を掲載



■ 541号 (平成24年4月)
岩泉高校田野畑校の閉校式の様子などを掲載



■ 530号 (平成23年5月)
同年3月11日に発生した、東日本大震災・津波での被害状況などを掲載

宮古地方農業者の集い2017



緊張した面持ちで表彰を受ける熊谷宗矩さん

宮古地方農業者の集い2017（宮古地方農業振興会主催）が2月18日、宮古市のグリーンピア三陸みやこで開催され、宮古地域から約200人の農業者が集まり、優良事例の発表や講演などをおして研さんをつみました。宮古地方農業賞表彰では、顕著な経営成績をあげた個人や団体を表彰。農業振興部門で「地域を担う農業経営者賞」を受賞した熊谷宗矩さん(43)＝田代＝は「今回の受賞を励みにし、これからも前に進んでいきます」と力を込めました。

伝統芸能を園児が引き継ぐ

若桐保育園（鈴木康子園長、園児56人）が2月10日、菅窪鹿踊の引き継ぎ会を行いました。1年間踊ってきた年長児8人から年中児15人への引き継ぎ。年長児を代表して鍛形晃輝くん(6つ)が「頑張って踊ってね」と鹿をかたどった帽子を年中児の代表三浦遥くん(5つ)に引き継ぎました。引き継ぎを受けた遥くんは「お兄ちゃんたちの踊りがかっこよかったです。これから自分たちが踊るのがとても楽しみです」と瞳を輝かせていました。



年長児と年中児が輪になって一緒に踊りました

フランスで田野畑の食材をPR

1月16日、20日の両日、フランス・パリにあるレストラン「メゾンド・サケ」で県産食材のPRイベントが行われました。イベントでは、「ロレオール田野畑」の伊藤勝康シェフが、佐々木芳利さん＝甲地＝が提供した「クルマミ」と菊地英光さん＝明戸＝が作った「イモの粉」を使用した料理や村森林組合の「クロモジ茶」を紹介。伊藤シェフは「皆さんにとっても喜んでもらえた。村には、いい食材がたくさんあるので、これからも売り込んでいきたい」と話しました。



伊藤勝康シェフが作成した、村のPR映像が流された(写真提供・岩手県)

8年ぶりの舞い立ちで復興願う

大宮神楽の新年の行事「舞い立ち」が2月12日、羅賀地区コミュニティセンターで行われました。若い世代の舞い手が増えたことで約8年ぶりに開催することができた新年の行事。集まった約100人の観客を前に、無病息災や地域の早期復興を願い、約10の演目が披露されました。同保存会の下坂弘次会長は「舞い手の技術はまだまだかもしれないが、地域の人たちに楽しんでもらうことができた。これからも神楽で地域に元気を与えていきたい」と話しました。



普段はあまり見ることのできない演目も披露された(写真提供・大宮神楽保存会)

願いを込めて稚魚を放流

田野畑小学校(野中光男校長、児童155人)の4年生が2月7日、総合学習の時間に村サケふ化場でサケの稚魚の放流を体験しました。

今回放流した稚魚は、昨年10月に4年生のみんなで採卵などの作業を行った稚魚。児童は「大きくなって帰ってきてね」と願いを込めて稚魚の放流を行いました。

ふ化場の橋場明彦場長は「子どもたちに村の産業を知ってもらいたい機会になった。来年も継続してほしい」と話しました。



放流の前に稚魚にエサをあげる児童たち

スポーツ選手が中学校で授業

「スポーツこころのプロジェクト 笑顔の教室」(日本体育協会など主催)が2月3日、田野畑中学校(小森田孝道校長、生徒86人)で開催されました。教室には、元Jリーガーの長谷川太郎さんが「夢先生」として登場。同校の2年生に、ゲームや授業をおして、夢をつかむために大切なことを伝えました。授業では、自身がプロサッカー選手になるまでの経験などを紹介。工藤博世さんは「学んだことを今後の生活にしっかり生かしていきたいです」と話しました。



サッカーボールを使ったゲームでは、仲間と協力することの大切さを学んだ

お知らせ

知 東日本大震災追悼式を開催

- ◆日時…3月11日(土)
午後2時～3時40分
- ◆場所…アズビィホール
- ◆内容…震災体験記の朗読、追悼音楽の生演奏、国主催追悼式のテレビ中継、献花(献花用の花は村が準備)
- ◆服装…自由(礼服、平服)
- ◆その他…地震発生時刻の午後2時46分に防災行政無線のサイレンを鳴らします。犠牲となられた方々に対し、黙とうを捧げられますようお願いいたします
- ◆問い合わせ先…復興対策課(☎34-2111 内線68)



昨年の追悼式の様子

募 村「任期付職員」採用試験

- 田野畑村「任期付職員」採用試験を次のとおり実施します。
- ◆職種…文化財調査員
 - ◆採用予定人数…1人
 - ◆受験資格…昭和52年4月2日以降に生まれ、次の①または②に該当する人①学芸員資格を有する人②埋蔵文化財および文化財の調査・保護などに関する知識、経験を有する人
 - ◆1次試験…書類選考
 - ◆2次試験…3月中旬に村役場で個人面接試験などを予定
 - ◆採用予定日…4月1日
 - ◆受付期限…3月10日(金) 正午
 - ◆受験手続き…申込用紙を提出してください。用紙は総務課で配布しています。また、村ホームページからダウンロードできます
 - ◆申し込み・問い合わせ先…総務課(〒028-8407 岩手県下閉伊郡田野畑村田野畑 143-1、☎0194-34-2111 内線11)

募 国家公務員採用試験を実施します

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。申し込みは、インターネットから行ってください。
なお、申し込み方法や受験資格などの詳しい内容については、問い合わせてください。

試験名	受付期間	1次試験日
総合職試験 (院卒者・大卒程度試験)	3月31日(金)～4月10日(月)	4月30日(日)
一般職試験 (大卒程度試験)	4月7日(金)～4月19日(水)	6月18日(日)
一般職試験 (高卒者試験)	6月19日(月)～6月28日(水)	9月3日(日)

- ◆問い合わせ先…人事院東北事務局第二課試験係(☎022-221-2022、ホームページ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

知 国民年金保険料後納制度

- 国民年金保険料の後納制度は、過去5年の間に保険料の未納期間のある人が、さかのぼって納付することにより、将来の年金額を増やすことができる制度です。
- また、年金を受給できなかった人が、制度を利用することで、年金を受けられる場合があります。
- 後納制度の利用期限は、平成30年9月までとなっています。
- ◆申し込み方法…下記の問い合わせ先に申請書の送付を依頼してください
 - ◆問い合わせ先…宮古年金事務所(☎0193-62-1963)、ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-003-004)

知 U・Iターン就職を支援します

- 「岩手県U・Iターンシステム」は、岩手県へU・Iターン就職をしたい人と、人材を求める県内企業とのマッチングを支援するための情報提供システム(WEBページ)です。
- ◆利用対象者…県外に住んでいて、岩手県に就職・転職をしたい人
 - ◆システムの内容
 - ①県内企業の情報・求人を検索
 - ②求職者情報を登録して、自分に合う求人情報を入手
 - ③求人に応募したい人と企業のマッチングをサポート
 - ◆利用方法…「岩手県U・Iターンシステム」をインターネットで検索
 - ◆問い合わせ先…岩手県Uターンセンター(☎03-3524-8284)

募 参加者などを募集中

知 いろいろなお知らせ

募 計画案に意見を募集します

- 村は、公共施設などの総合的・計画的な管理を進めるため「田野畑村公共施設等総合管理計画」の策定作業を進めています。
- この計画案に対する村民の皆さんからの意見を募集します。
- ◆募集期間…3月24日(金)まで
 - ◆意見を提出できる人…村に住所を有する人
 - ◆計画案の確認方法…総務課で閲覧できます(平日の午前8時30分～午後5時15分)
 - ◆意見の提出方法…住所、氏名を明記し、書面(様式は任意)により提出してください
 - ◆提出・問い合わせ先…総務課(〒028-8407 田野畑村田野畑 143-1、☎34-2111 内線15、FAX34-2632)

募 ふれあい看護体験を実施

- ◆実施期間…5月7日(日)～13日(土)
- ◆実施施設…病院、訪問看護ステーション、市町村保健センター、介護福祉施設など
※施設により開催日が異なります。詳細は、問い合わせください
- ◆内容…①患者さんとのふれあいをとおして、看護することや命の大切さについて理解と関心を深める②施設見学や看護体験をとおして「看護の仕事」について知る
- ◆申し込み方法…電話で申し込んでください
- ◆申込期限…3月28日(火)
- ◆申し込み・問い合わせ先…岩手県看護協会ナースセンター事業部(☎019-663-5206)

募 甲種防火管理講習新規講習を開催

- ◆講習日…5月18日(木)～19日(金)
- ◆場所…宮古市民文化会館(宮古市磯鶏沖2-22)
- ◆種別…甲種防火管理新規講習
- ◆定員…100人
- ◆受講料…6,500円
- ◆申込期間…4月10日(月)～24日(月)※定員になり次第、締め切りとなります
- ◆その他…申込書は、岩手県防災保安協会または宮古消防署田野畑分署で配布しているほか、県防災保安協会のホームページからダウンロードできます
- ◆問い合わせ先…岩手県防災保安協会(☎019-631-1625)、宮古消防署田野畑分署(☎34-2100)

募 新規就農者研修(入門コース)

- 県立農業大学校では、いわて農業入門塾を実施します。農業を始めるうえで知っておきたい基礎知識が身に付きます。応募方法は、問い合わせください。
- ◆場所…県立農業大学校 ほ場および農業研修館
 - ◆実施期間
 - 5月6日(土)～10月21日(土)
 - 講義…隔週土曜日午前10時～11時30分
 - 実習…毎週土曜日午後1時～3時30分
 - ◆参加費…15,000円(傷害保険、教材)
 - ◆申込期限…3月31日(金)
 - ◆申し込み・問い合わせ先…県立農業大学校教育部研修科(☎0197-43-2211)

人口と世帯

2月1日現在()は前月比
人口 3,580人(-10)
男 1,778人(-8)
女 1,802人(-2)
世帯 1,442世帯(-1)

火災

(1月21日～2月20日)
火災の【今月】0件
発件数【今年】0件
無火災の連続記録
(2月20日現在) 187日

募 いわてで働こう!合同企業説明会

- ◆日時…3月22日(水)
午後0時30分～4時30分
- ◆場所…ホテル東日本盛岡(盛岡市大通3-3-18)
- ◆内容…学生などに対する企業情報の提供、関係団体による就職支援情報の提供など
- ◆対象…平成30年3月卒業・終了予定者および3年以内の既卒者、県内に就業場所を有する企業
- ◆問い合わせ先…岩手労働局職業安定課(☎019-604-3004)

募 杜陵高校通信制で生徒募集

- 県立杜陵高等学校の通信制は、自宅での学習と月2、3回の面接指導で高校を卒業できます。文化祭、運動会、修学旅行などの特別活動もあり、特定科目のみの受講も可能です。
- ◆願書受付期限…3月30日(木)
 - ◆願書請求・問い合わせ先…県立杜陵高等学校通信制宮古分室(☎0193-63-7428)

知 競売物件の資料を閲覧

- 盛岡地方裁判所宮古支部では現在、競売物件の資料の閲覧を行っています。
- ◆入札期間…4月3日(月)～12日(水)
 - ◆閲覧の方法
 - ①盛岡地方裁判所宮古支部 1階閲覧室
 - ②ホームページ <http://bit.sikkou.jp/>
 - ◆問い合わせ先…盛岡地方裁判所宮古支部不動産競売係(☎0193-62-2925)



辰巳 ちあきさん

田野畑UMA (未確認生物)

2月10日、机浜番屋群のダイビングサービス事務所まで仕事をしてきたとき、私の視界を動くものがありました。

ふと見上げると、ちょうど2メートルの崖の先に2頭の鹿がいました。慌ててカメラを向けましたが、窓を開けた音とシャッター音が、



机浜番屋群の近くで見つけたシカ

で、こちらをジッと見たかと思うと、さっと逃げて行きました。お尻の白いダブルのハート模様が可愛かったです。こんなに近い距離で野生の鹿を見るなんて、奈良公園以来です。この辺りで見かける鹿は、ニホンジカの中でも「ホンシユウジカ」なのでしょう。

そういえば昨年、自宅で発見した「ヤマネ」も、生まれて初めて見た動物でした。レッドデータに載るような動物が、田野畑村にはたくさん生息しているようです。ちなみにクマには半年で二回遭遇しました。二回とも子グマでしたけど…。熊には、怖いので遭いたくはないです。以前、秋の流星群を眺めていたら、自宅の前の畑を「ザック、ザック」と歩く動物の足音を聞いたことがありません。真つ暗で何か分からなかったけど、そのうちに解明したいと思います。クマと人間じゃないことを祈ります…。

みんなのひろば

広報の感想や日ごろの出来事、かわいいイラストなどはがきに書いて送ってください。スペースが許す限り、ここで紹介したいと思います。

◆投稿するときの注意：

- ① はがきの表には：住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。ペンネームや匿名での掲載も受け付けます
- ② はがきの裏には：イラストや感想などを書いてください

- ③ 営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体を中傷するものは掲載できません
- ④ 感想など、長い文章の場合、一部添削させていただきます

◆あて先・問い合わせ先：〒028-1840 田野畑村 田野畑 143-11

はがき(表)の記入例です



私は、生まれも育ちも海無し県の埼玉です。そのためか、海に憧れを持っています。

数年前、手紙をとおして田野畑村の漁師の方と知り合いになりました。その方から春になるとワカメが届きました。それも日本海側の港から…。

その方が陸の生活に戻った時、田野畑村から茶色のワカメが届きました。湯通しをしたら、表現できない美しいワカメの緑色に変身。今もそのワカメの色と味が忘れられません。

坂戸 小町

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(2月20日現在)

寄付金総額	4783万3680円 769件 (村内125件、県内178件、県外466件)
取り崩し額	822万9210円
基金残額 (運用益を含む)	3966万2473円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課 (☎34-2111内線15) までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：3月1日(水)～3月31日(金)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先	
3月1日(水)	アズビ健康スポーツ教室「バドミントン教室」	アズビ体育館 (8日、15日、22日、29日も開催)	19:30～21:00	教育委員会 (内線11)	
3日(金)	アズビ健康スポーツ教室「フットサル教室」	アズビ体育館 (10日、17日、24日も開催)	19:00～21:00		
5日(日)	第6回バドミントン交流会	アズビ体育館	9:00～13:00		
6日(月)	アズビ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビ体育館 (13日、27日も開催)	20:00～21:00		
7日(火)	アズビ健康スポーツ教室「ソフトテニス教室」	アズビ体育館 (14日、21日、28日も開催)	18:00～19:00		
11日(土)	田野畑村東日本大震災追悼式	アズビホール	14:00～15:40		復興対策課(内線68)
15日(水)	乳児健診	健診センター	12:20～15:30		保健福祉課(内線53)
	田野畑中学校卒業式	中学校体育館	9:30～11:00	田野畑中学校 (☎34-2301)	
18日(土)	田野畑小学校卒業式	小学校体育館	10:00～11:30	田野畑小学校 (☎34-2050)	
24日(金)	健康相談	アズビ楽習センター	10:00～11:30	保健福祉課(内線52)	

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

はまなす掲示板

はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース (羅賀・机・北山方面)

月日	場所	時間
3月21日(火)	拓洋台団地集会所付近	9:05～9:20
	グループホームつくえ付近	9:50～10:05
	北山地区総合センター付近	10:15～10:30

◆たんぼぼコース (田野畑・切牛方面)

月日	場所	時間
3月21日(火)	黎明台団地集会所付近	11:15～11:30

◆おきなぐさコース (沼袋・甲地方面)

月日	場所	時間
3月22日(水)	産直プラザ尾肝要付近	9:15～9:30
	リアス倶楽部付近	9:35～9:50
	甲地公民館付近	10:00～10:15

◆問い合わせ先…教育委員会 (☎34-2226)

編集ごぼれ話

2月6日、男性対象の料理教室の取材に行ってきました。外は大雪。悪天候のなか、村派遣職員の方など12人が料理を学んでいました。楽しそうに料理をする参加者の笑顔を見て、私も家で料理をしてみようと決意しました。まだ実践はできていませんが…。▼皆さんと共に歩んできた本

紙が、600号を迎えることができました。過去の広報を読み返して、「村の皆さんと一緒に作っているんだなあ」とあらためて実感。私も皆さんの声に耳を傾け、一緒に広報を作っていくと思います。これからも「広報たのはた」をよろしく願います (佐々木 歩)

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて、役場政策推進課(3月21日まで)にお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q1 広報たのはた今月号で何号目?

- A) 400号
- B) 500号
- C) 600号

■前号(2月号)の正解 Q1→B

■当選者(敬称略) 武藤 甲子代(埼玉県)

おめでた おくやみ

[平成29年1月届け出分] (一部敬称略)

■安らかに ～お悔やみ～

- 工藤 れい (85) 島越
- 佐藤 ちと子 (87) 田野畑
- 佐々木 榮 (66) 尾肝要
- 畠山 四郎 (87) 甲地
- 熊谷 幸男 (92) 田代
- 早野 敏光 (63) 浜岩泉
- 熊谷 勝長 (91) 田代

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口に出してください

わが家の アイドル



川畑 友唯ちゃん (1歳8カ月)
勝さん・和子さん=真木沢=

お母さんからのひとこと

アンパンマンと果物が大好きです。歌と踊りも大好きで、いつも踊ったり、歌ったりしている元気な女の子です。明るく優しい子に育ててね。



熊谷 新星くん (1歳8カ月)
新吾さん・拓美さん=浜岩泉=

お母さんからのひとこと

お笑い番組が大好きです。性格は、いたずらっ子。気がつくとき静かにいたずらをしています。みんなと仲良く、元気な男の子になってね。

○地域創生は、村の誇りを和ににして

「世界に誇れる築地ブランドのパワーに触れることで、地域にも活気を取り戻すことができるのではないかと」「築地の経営者が持つ、食に対するプライドを地域づくりに生かすことも可能ではないか？」という考えで、築地市場の仲卸業者などとの交流が始まりました。

村のプライドと築地のプライドを融合させ、食による地域おこしを進めていくために、これまでのように1つの村だけで対応するのではなく、九戸村、野田村、普代村のご理解とご協力を得て、4村合同のプレゼンテーションを実施しました。

さらに、築地仲卸組合の役員や構成するお店の社長や浅草の社長などが本村を始め4つの村の生産現場に足を運んでくれました。

その際に、「6次産業化の基本は、地域の産物を製品化することから始めるのではなく、直接販売し、消費者のさまざまな意見を収集し、データを取る事から始めること。そのため、築地や浅草を使ってほしい」との提言を頂きました。

地域づくりを推進するため、地域の青年や女性など誰もが、築地や浅草などで研修する機会を設けるなど、希望を持って活動できるように進めていきます。



村長石原弘の
村長コラム

30